

所沢市立北野中学校

環境目標：学びを実践し未来へつなげる北野中学校

～自然と触れ合いと環境保全～

【ゼロカーボンシティ実現に向け、力を入れた環境活動】

・会議や日報のペーパーレス化 ・学校を上げてのSDGs学習

【どのようにゼロカーボンシティ実現に貢献しているか】

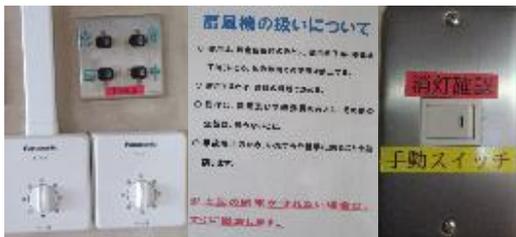


SDGsを念頭に置き、学校の教育活動において3Rを実施

＜主な教育効果：SDGsに対する意識が高まり、生徒会が中心になって呼びかけられた＞

1 《地球温暖化防止・エネルギー》

◎ 生徒会・環境委員・教職員協働の省エネ



生徒に未使用教室の扇風機、照明の消灯や、水道使用量を意識させ省エネを進めている。教職員では、印刷紙の裏紙再利用、会議や日報のペーパーレス化等によりエコ意識を高めている。

◎ 自然体験学習

エコライフを意識し、地球規模の環境保全につながることをねらいに、2年生が富士山の麓、西湖の大自然の中で1泊2日の宿泊学習を実施している。生徒は宿泊による集団生活を体験することで、人や自然との触れ合いを深く考えるようになった。洞窟探検、樹海ハイキング、湖畔でのキャンプファイヤー等の体験学習で自然や環境問題への興味関心や行動化への意欲が向上した。



2 《みどり・生物多様性》

◎ 学校ファーム

農業体験活動を通して、生命や自然環境食物などに対する関心・意欲や理解を深め

させ、豊かな心や生きる力を身につけるとをねらいとしている。本校では、テニスコート約60坪の農地を後援会やPTAの方々の協力を得て野菜作りに取り組んだ。特別支援学級では、たくさんの種類の野菜を作り、ジャガイモは三者相談で来校する保護者に販売した。この活動は生徒が土に親しむとともに食育の一端を担った。



3 《資源循環》

◎ 生徒会委員会活動 年2回の地域清掃

所沢市「環境の日」に合わせて、全校生徒が登校時に通学路を中心にゴミを拾いの地域清掃を行った。また、エコキャップ回収ボックスを設置してエコキャップを回収している。また、校庭のプール脇に合板とポールを用いて腐葉土箱を作成した。地域に配布し利用してもらう予定。



◎ PTAまつり(リサイクル)、除草作業

PTA主催で生徒、保護者、後援会、教員が協力し校庭の除草や樹木の剪定作業を計画した(雨天中止)。11月にはリサイクル活動としてPTAがバザーを実施した。また卒業生からの制服や家庭地域からの献品による収益があった。

